

胃粘膜剥離術 (ESD) を受けられる患者様へ





患者様用

患者氏名 :

様

受持医署名 :

受持看護師署名 :

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4日	手術後5日	手術後6日
達成目標	治療の必要性、治療内容を理解する 指示された処置を受けられる	治療の必要性、治療内容を理解する 指示された処置を受けられる 偶発症防止の行動が理解できる	バイタルサインが安定する 吐下血がみられない 腹膜炎や穿孔の徴候があらわれない	バイタルサインが安定する 吐下血がみられない 偶発症防止の行動が理解できる	バイタルサインが安定する 症状出現なくさせる 偶発症防止の行動が理解できる 治療後の生活の注意事項が理解できる	バイタルサインが安定する 症状出現なくさせる 偶発症防止の行動が理解できる 治療後の生活の注意事項が理解できる	バイタルサインが安定する 症状出現なくさせる 偶発症防止の行動が理解できる 治療後の生活の注意事項が理解できる	バイタルサインが安定する 症状出現なくさせる 偶発症防止の行動が理解できる 治療後の生活の注意事項が理解できる	バイタルサインが安定する 症状出現なくさせる 偶発症防止の行動が理解できる 治療後の生活の注意事項が理解できる
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	常用薬はお持ちください 内服薬は医師の指示で一部中止することがあります	朝6時に必要薬を内服します 治療前に点滴をします	必要薬のみ内服します 点滴続きます 	必要薬のみ内服します 夕より胃薬の内服が始まります 点滴終了します 					
検査処置		検査着に着がえます 血栓を予防するための靴下を履きます 	朝、採血があります 						
活動安静度	特に制限はありません	手術は内視鏡室で行います	術後眠りから完全に覚めて気分不快やふらつきがなければベッドサイドに座ることは可能です 	病棟内歩行できます	病院内歩行できます 				
食事	夕食後21時より絶食になります	朝6時必要薬と一緒に水コップ2杯程度飲みますその後より絶食になります			朝～潰瘍食 3分粥になります	朝～潰瘍食 5分粥になります	朝～潰瘍食全粥になります	朝～潰瘍食全粥になります	朝～潰瘍食全粥になります(朝は全粥)
清潔	シャワー浴できます	必要なら点滴前にシャワー浴できます	清拭します		シャワー浴できます 		入浴できます		
排泄		尿道カテーテルを挿入します	2時間安静後、歩行ふらつきなく問題なければ尿道カテーテル抜きます						
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	夕方以降医師から手術についての説明があります 明日までに手術同意書の記入をお願いします 看護師から病棟の構造や規則、看護について説明します 内視鏡看護師から術前オリエンテーションがあります						 薬剤師より服薬指導があります 栄養士より栄養指導があります ご家族も一緒に聞かれる場合は事前にご都合のよい時間をお知らせください	 ★次回受診日、退院後の生活について説明します 	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。